

13.06.08 男体山山行報告

M1 堀江 栄之

① 参加メンバー（敬称略）

M3 荒川 M1 堀江 C1 北村 鈴江 東大理学部三年 今村

② 行程

二荒山神社 09:40～10:15 三合目 10:25～11:05 六合目付近 11:20～11:50 八号目 12:00～12:35 男体山山頂 13:30～14:00 八合目 14:00～14:30 六合目付近 14:45～15:35 三合目 15:50～16:10 二荒山神社

③ 本文

各自が東武線の最寄駅から快速列車に乗り、列車内で合流。東武日光駅に到着後、バスで二荒山神社前に移動した。準備運動を行った後、入山料を納めて出発。

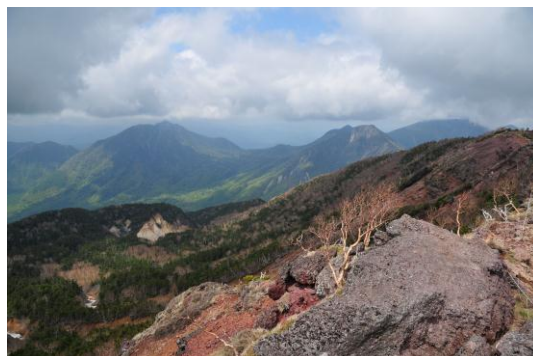


前夜に軽く降った雨のせいか、道がぬかるんでいて滑りやすくなっていた。しかし、一年生の二人はそんな道を苦もなく登っていく。順調に登っていき、三合目と四合目の間の車道を挟むと、山頂を目指して本格的な山道に入ってしまった。

五合目を過ぎると道に岩がぼつぼつと現れはじめ、七号目前後では岩石が増えて歩きづらくなった。岩石の道を抜けた後、八合目で休憩を取った。



ここから山道が火山灰の赤土に覆われ、景色が一変した。八合目から三十分ほどで山頂に到着。出発時には雲で覆われていた山頂も、登頂時には晴れ間が覗くようになり、中禅寺湖の雄大な景色を楽しむことができた。特に北側の見晴らしが良く、女峰山や太郎山などの緑の木々に雲間から日光が差し込み、きれいな光と影のコントラストを作っていた。



昼食時には、北村君がガスバーナーで味噌ラーメンを作って食べていた。とても美味しそうだったので、次回からの山行ではガスバーナーを持っていき、山頂でラーメンを食べるのもいいのではないかなと思った。

山頂での記念撮影を終えると、二荒山神社に向かって下山する。道がぬかるんでいるので、登山時よりも慎重に山道を下っていった。適度に休憩を入れ、大きな事故もなく無事に二荒山神社に到着。下山後は、温泉につかって汗と疲れを流した。

今回は三合目と四合目の間の車道以外には平坦な道はなく、千メートル以上を上り下りする登りがいのある山行だった。上級生はもちろん、参加してくれた新入生の二人も元気についてきてくれた。山頂の眺望も素晴らしく、皆が満足できた山行だったにちがいない。